



2019年3月18日

報道関係各位

シミック CMO 株式会社
Accu-Break Pharmaceuticals, Inc.

シミック CMO が ABP と独占的業務提携契約を締結
新規錠剤分割技術の提案活動を開始

シミック CMO 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：松川 誠、以下「シミック CMO」）はこのほど、Accu-Break Pharmaceuticals, Inc.（本社：米国フロリダ州、社長：ゴールドファーブ ロバート、以下「ABP」）が持つ錠剤分割技術（以下「アキュブレイク錠」）について、日本国内における独占的な代理店として業務提携契約を締結しました。併せて、本技術を用いた製剤処方設計と治験薬製造受託、商用製剤製造受託業務を開始致しましたのでお知らせします。

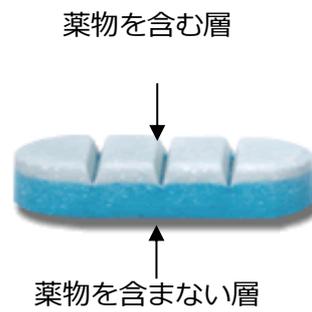
アキュブレイク錠は、薬物層のみに割線を付与する独自技術で、錠剤を正確かつ容易に分割できます。個々の患者さんで投与量が大きく異なる医薬品や、用量調節が頻繁に必要な小児・高齢者用製剤の開発に適した技術です。本技術を応用することで、従来技術では難しかった、複数の割線を付与した錠剤や配合剤の設計・製造も可能となります。

今回の提携により、シミック CMO は日本国内の製薬企業に対し、ABP が保有する技術の独占的な展開が可能となります。シミック CMO はすでに、アキュブレイク錠に対応した製造設備を保有しており、今後、本技術を利用した処方開発や治験薬製造、商用製剤の製造受託サービスを積極的に提供してまいります。

シミック CMO は、クライアントへの新技術提案を通じて、錠剤の分割に難渋する患者さんや薬剤師のニーズに応え、適切な薬物療法の推進と、個別化医療の進展に貢献してまいります。

<参考資料>

アキュブレイク錠の特徴



分割のイメージ



低用量に対応する割線が入っているため、分割時の計量が不要

【シミック CMO 株式会社について】

シミック CMO は、シミックホールディングス株式会社と株式会社日本政策投資銀行との合弁会社として、医薬品の製剤化検討・治験薬製造受託～医薬品製造受託において固形剤・注射剤から軟膏・クリーム・外用液剤に至るまでほぼ全ての剤形に対応したサービス提供や安定性試験等の受託等、医薬品製造に係る総合的なサービスを提供しております。

詳しくはホームページをご覧ください。 <http://www.cmic-cmo.com/>

【Accu-Break Pharmaceuticals, Inc.について】

Accu-Break Pharmaceuticals, Inc. (以下「ABP」) は、米国フロリダ州に拠点を置く、技術ライセンス供与と製品開発を行う株式非公開企業です。ABP は、手で正確な用量に医薬品を細分化できる「アキュブレイク」技術を開発し、一連の特許を保有しています。この技術を医薬品に適応することで、患者自身が安全かつ正確に用量調整を行えるようになります。ABP は現在、世界中で 44 件の特許を保有しています。

詳しくはホームページをご覧ください。 <http://www.accubreak.com>

【営業に関するお問い合わせ先】

- ・シミック CMO 株式会社 担当：音田、赤尾
Tel: 03-6779-8012 E-mail: cmo-info@cmic.co.jp

【報道関係からのお問い合わせ先】

- ・シミックホールディングス株式会社 PR グループ 担当：朝津
Tel: 03-6779-8200 E-mail: pr@cmic.co.jp